

# 令和6年度事業報告

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 31 日

本協会は、会員の生産する物産を広く紹介・宣伝することにより、販路の拡大および本県産業の振興に寄与するため、諸般にわたり事業活動を行っており、令和6年度に実施した事業の概要は次のとおりである。

## 1. 各種会議の開催

### 令和6年度各種会議開催状況

年月日	名 称	会 場	議 題
令和6年 6月14日	第1回理事会	鳥取商工会議所	1. 令和5年度事業報告 2. 令和5年度収支決算見込み 3. 令和6年度事業計画 4. 令和6年度収支予算
6月28日	令和6年度定時会員総会	対翠閣	1. 令和5年度事業報告 2. 令和5年度収支決算見込み 3. 令和6年度事業計画 4. 令和6年度収支予算 5. 年会費について 6. 役員の報酬額決定について
令和7年 3月1日	第2回理事会	鳥取商工会議所	1. 令和6年度事業実績について 2. 令和7年度事業計画、収支予算について

## 2. 物産の紹介及び宣伝に関する事業

### (1) 物産展の開催・参加

本県産業の認知度を高め、併せて消費動向を調査するため、県内外で物産展の開催に努めた。また、各種団体が主催する催しに積極的に参加し、本県産業の紹介宣伝に努めた。

### (2) 新規物産展開催に向けて、百貨店への営業活動を実施した。

鳥取県物産協会運営費補助金（販路開拓を推進する営業活動担当職員及び活動経費への補助事業）を活用した、

## 令和6年度の特記事項

- ① 百貨店等での物産展事業は、当初の見込みどおりの開催ができず収益が伸び悩んだ。（三越銀座店、東武船橋店、高島屋泉北店、伊勢丹立川店での催事中止）
- ② 出店事業は、ねんりんピック催事等に参加し収益につながった。また、年度中途での出店依頼もあり、全体では当初見込み以上の収益を上げた。
- ③ その他の分野では、ふるさと納税の返礼品の斡旋や三徳、ANAなどの卸し業務が安定的に推移し一定の成果を上げた。

## 各種物産展への参加

	月次	期間	日数	催事名	会場	備考
1	5月	5/22～5/28	7日間	単独出店	大丸京都店	こてつ家
2	6月	6/7	1日間	本マグロフェア	三越銀座店	新規 帳合無し
3	6月	6/19～6/25	7日間	鳥取フェア	伊勢丹浦和店	
4	7月	7/3～7/9	7日間	単独出店	伊勢丹立川店	いつき
5	8月	8/23～8/24	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	20世紀梨の販売
6	8月	8/28～9/3	7日間	鳥取フェア	大丸神戸店	
7	8月	8/28～9/3	7日間	鳥取フェア	三越銀座店	2社出店帳合無し
8	9月	9/4～9/10	7日間	鳥取フェア	大丸梅田店	
9	9月	9/13	1日間	鳥取マルシェ	大丸芦屋店	新規
10	9月	9/13～9/16	3日間	鳥取県民の日フェア	イオン鳥取北店	
11	9月	9/27～9/28	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	
12			7日間	鳥取フェア	東武船橋店	中止
13	10月	10/3	1日間	鳥取マルシェ	大丸芦屋店	
14	10月	10/25～10/26	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	梨の生産状況による(中止)
15	11月	11/1	1日間	鳥取マルシェ	大丸芦屋店	
16	11月	11/13～11/17	7日間	松葉ガニフェア	三越日本橋	帳合無し
17	11月	11/6～11/12	7日間	鳥取フェア	大丸芦屋店	
18	11月	11/13～11/19	7日間	鳥取フェア	高島屋堺店	
19	11月		7日間	鳥取フェア	高島屋泉北店	中止
20	11月	11/22～11/23	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	梨の生産状況による(中止)
22	12月	12/4～12/10	7日間	鳥取特集	伊勢丹新宿店	農畜水産主体 帳合無し
23	12月	12/6～12/7	2日間	鳥取マルシェ	松坂屋高槻店	梨の生産状況による(中止)
24	1月	1/8～1/13	6日間	全国うまいもの大会	岡島百貨店	山梨県甲府市
25	1月	1/15～1/19	5日間	鳥取・広島フェア	伊勢丹浦和店	新規

## 各種大会等への出店等

	月次	期間	日数	催事名	会場	備考
1	4月	4/6日～4/7日	2日間	OAPさくらまつり	大阪アメニティパーク	
2	4月	4/7	1日間	春の日本橋まつり	日本橋	帳合無し
3	4月	4/13～4/14	2日間	大阪万博プレフェスタ	大阪扇町公園	新規
4	4月	4/15	1日間	クルーズ客船イベント	鳥取港(1号岸壁)	「ル・ソレアル」来港
5	5月	5/25～5/26	2日間	中四国9県観光と物産展	プレンティー西神中央	
6	6月	6/1	1日間	石浦断髪式	両国国技館	新規
7	6月	6/15	1日間	まるごと鳥取夏あそび	ららぽーと門真	大阪日日新聞主催
8	6月	6/24～25	2日間	3県合同イベント	名古屋中日ビル	
9	7月	7/6	1日間	鳥取県物産PR	大阪シティプラザ	
10	8月	8/17	1日間	コナンまつり	とりぎん文化会館	

11	8月	8/22	1日間	関西広域連合 懇親会	米子ANAホテル	新規
12	9月	9/21～9/22	2日間	中四国9県観光と物産展	箕面キューズモール	
13	10月	10/12～10/13	2日間	鳥取県観光連盟イベント	広島シャレオ	新規
14	10月	10/19～21	3日間	ねんりんピック	鳥取県立布施総合公園	新規
15	10月	10/26～27	2日間	コトラボマルシェ	阿佐ヶ谷オレンジページキッチン	中止
16	10月	10/27日	1日間	日本橋まつり	日本橋	帳合無し
17	11月	11/2	1日間	医学会 中四国大会	とりぎん文化会館	新規
18	11月	11/2	1日間	大学祭	京都女子大学	
19	11月	11/8～11/9	2日間	鳥取県定住機構イベント	イオンモール岡山	新規
20	11月	11/23～11/24	2日間	ゲゲゲ忌イベント	調布市役所前広場	
21	11月	11/22	1日間	鳥取フェア	箕面郵便局	
22	12月	12/3～12/6	4日間	ふるさとフェア	名古屋中日ビル	新規
23	12月	12/16	1日間	関西広域連合イベント	大阪コクヨ社員食堂	新規
24	12月	12/21	1日間	定住機構イベント	大阪シティプラザ	新規
25	1月	1/17	1日間	3県合同イベント	名古屋中日ビル	
26	2月	2/14	1日間	3県合同イベント	名古屋中日ビル	
27	2月	2/28～3/2	3日間	パン＆スイーツまつり	ららぽーと門真	
28	3月	3/19～20	2日間	全国銘菓展	三越日本橋店	星空舞

#### その他事業

三徳（スーパー卸）	伊勢丹ドア（WEB 宅配）
三越ふるさと納税（返礼品斡旋）	JTB ショップ（WEB 宅配）
関西物販（鳥取県関西本部事務所）	東急百貨店（WEB 宅配）
ANA ケータリングサービス（機内食材卸）	ミートモリタ屋（店頭モニター販売）
	その他斡旋、販売

### 3. 物産販路開拓支援業務に係る鳥取県からの補助事業

#### （1）物産展事業

##### ○業務内容

- ・県と協働で行う物産展に係る百貨店等との打ち合わせ、口座開設、出展者募集、出展者との調整、レイアウト、チラシのとりまとめ、搬入搬出作業、期間中事業者支援、精算作業等を行った。
- ・その他、小規模イベントでの物産販売等を行った。

#### （2）販路開拓事業

##### ○業務内容

##### ・企業訪問等による商品掘り起こしと販路開拓の手法等のアドバイス

百貨店・スーパー・出店等、鳥取県フェアで催事出展の経験の浅い事業者へ個別のアドバイスをおこなった。特に買いやすい商品陳列や売上げを稼ぐための品揃えの充実、販促、什器等の提案など出来るだけ具体的に助言を行った。

##### ・県内物産の商品企画・開発・改良支援・協力機関の紹介

百貨店等での物産展の調整として、百貨店等のバイヤーやテナント業者と県内事業者との商談会を設定、求められる商材や販売方法、目標数量・金額等のアドバイスを行った。

##### ・県内店舗等とのマッチング等支援

商談会で引き合いのあった事業者に見積書の書き方や留意点などチェックや改良支援も行った。

#### ・首都圏における販路開拓に係る調整支援

農産物の収穫量減少や秀品率低下などにより、本年度は首都圏への商品供給不足や価格上昇が見られ、生活者の低調な購買行動とも相まって、既存ルートによる売り上げ増加は厳しい状況であった。

特に猛暑、豪雨などによる特産フルーツの首都圏供給は低調で、百貨店の店頭展開、産直ギフトの秀品上位等級は、商品の供給が枯渇した。

これにより、輝太郎柿は、毎年恒例のピーク時の試食 PR 販売が休止に追い込まれた。

併せて、二十世紀梨から年末の花御所柿まで影響は長く、大きいものであった。

年末のふるさと納税は、例年松葉ガニの返礼品受注で大きな数字を残すが、本年度は、能登半島の震災被災地支援の後押しなど社会的な潮流の中、エリア間競争で大きくせり負けて低調だった。

このような中、「三越日本橋店の鳥取フェア」を企画したが、百貨店側の要求する展開規模スペースが大きいことや売上高目標水準が高く、実際に派遣できる事業者数等百貨店基準に到達せず断念した。

年度内の新たな取り組みとしては、

- ・鳥取フェアとしての単県実施にこだわらず、鳥取県特産の良品を山梨県「甲府岡島」百貨店の全国うまいもの会へ事業者派遣
  - ・農畜水産主体の新宿伊勢丹マーケット鳥取特集では、青果コーナーテナントへ GI 商品の「大山ブロッコリー」や初めて白ネギの「伯州美人」を卸売り、店頭展開に繋げた。
  - ・浦和伊勢丹新催事「鳥取・広島味紀行」への事業者出店
  - ・日本橋三越 他階催事「第 79 回 全国銘菓展」へ星空舞やその加工品の直販
- など新たな取り組みを行った。

また、節目を迎えた二十世紀梨 120 周年記念事業では、伊勢丹新宿店での 鳥取、千葉両県のダブルトップセールスや 両県産の梨のペアセット企画展開販売などの PR イベントにおいて鳥取県と百貨店の間の調整を行った。

#### ・関西圏における販路開拓に係る調整支援

関西圏における百貨店で開催される鳥取物産フェアにおいて、県内事業者を招聘しての販売や県産品直送品を本会が受託しての販売により、県産品 PR に取り組んだ。

松坂屋高槻店で定期開催の「鳥取マルシェ」は梨の出荷時期と合わせ、8 月の「二十世紀梨」から 9 月の「新高梨」10 月の「王秋梨」は玉数の確保が困難のため中止となり、今年度は 2 回のみの実施となったが、新規に大丸芦屋店で 9 月・10 月・11 月の 3 回、梨を中心に鳥取県産品の販売を行った。

また、今年度も大丸神戸店に出店。今回は県内ベーカリーの商品を新規取り組みにより、前年を上回る実績となった。

続いて開催の大丸梅田店においても「鳥取フェア」を開催。こちらも県内事業者から出荷いただいた商品の委託販売を実施。また同時に青果売場テナントにおいて二十世紀梨、新甘泉梨、シャインマスカットなど県産果実の販売を行い、連日盛況であった。

さらに、昨年に続いて高島屋堺店にて 11 月に「鳥取フェア」を開催。今年度は同時開催で高島屋泉北店においても開催され、両店の鮮魚売場や精肉売場においても鳥取県産鮮魚、牛肉の販売も連動して両店の店舗全体で鳥取県産品を PR できる機会となった。

その他、外部会場、イベントにも積極的に参加し、5 月と 9 月に開催される中四国 9 県の観光物産展をはじめ、ふるさと鳥取県定住機構が開催する「移住フェア」での県産品販売、関西広域連合の合同販売会において県産品 PR を行った。

#### ・中京地区における物産の斡旋紹介

鳥取県名古屋代表部が執務場所を久屋中日ビルから新・中日ビルに移転。6 月・1 月・2 月の計 3 回石川・山形両県とともに 3 県合同の販売会に出店した。

毎年恒例となっている 13 県合同「ふるさとフェア」も新ビルで開催され、本県も参加した。

### (3) アンテナショップ事業

#### ・企業訪問等によるアンテナショップ販売商品の掘り起こし、商品開発支援

県市場開拓局販路拡大・輸出促進課と密に連携しながら、農林漁業および商工業等県内事業者を日常的に訪問しプロダクトアウトに加えてマーケットインの考え方の浸透を図るとともに、東京の県アンテナショップを紹介しつつ、自社商品の東京での情報発信にトライしていただくよう働きかける活動を行った。その結果、チャレンジ商品を含むアンテナショップへの新商品紹介は 81 点（前年 61 点）にのぼった。

また、各事業者への訪問と併行して、情報収集のため県内外の販売施設およそ 100 ケ所へ出向き、新商品チェック・商品展開・陳列手法・販売員数・顧客動向・周辺環境などの市場調査を行い、県内事業者への情報提供の際の参考とした。

#### ・アンテナショップ催事業務

アンテナショップ催事出展募集、受付、関係事務処理及び催事サポート、フィードバック等を鳥取県販路拡大・輸出促進課、東京本部アンテナ運営事務局と連携しながら行った。その結果、催事出展は、公的団体を除き、のべ 26 件（前年 24 件）となった。

催事出展に際しては、各事業者へ県による支援金を紹介すると同時に、事前の打合せを行い、必要に応じ、事後のフォローを実施した。その内容については、鳥取県販路拡大・輸出促進課、アンテナショップ運営事務局など関係者にも随時報告をして情報の共有化を図った。

また初出展もしくは出展に不慣れな出展者に関しては、出展日に上京し、実地に支援・指導を行った。

### (4) 民芸芸事業

#### ○業務内容

#### ・民芸芸事業者と既存販売店舗のマッチング、フォローアップ等における販路拡大・維持支援

( ) 内数値は前年実績

民芸芸事業者の訪問回数・延べ 97 (65) 回、既存店舗の訪問回数・延べ 115 (95) 回、販路拡大のための情報収集と新しい製品・販売店・展示会等の情報交換を行った。

マッチング数：36 (14 店舗, 22 販売展示)

#### ・鳥取県伝統工芸士会事務局業務

平成 29 年度より鳥取県伝統工芸士会事務局が鳥取県物産協会に移管され、事務局業務全般、会計業務を行った。

・「第 15 回 鳥取の伝統工芸士展」の開催。(会期:令和 7 年 3 月 19 日～24 日、会場:丸由百貨店 5F、出展事業者:20)

・総会、幹事会、相談会等に関する書類作成(決算予算書・事業報告計画書・議案・会報等)参加案内、会費の徴収

・関係者間の調整、資料等作成、清算業務。

#### ・その他民芸芸に付随する業務

・事業者情報・商品情報・新着情報・イベント情報等を紹介した。

・各種イベント、展示会への出展支援を行った。

・ホームページを活用し各民芸芸事業者にとって有益な情報を発信、更新した。

### (5) 【その他県委託事業等】

#### ○とっとりの逸品販路拡大支援事業

・鳥取フェア等に係る店舗協力費、広報費等支払い

店舗協力費又は広報費(物産展「鳥取フェア」等)の支払いを行った。

・催事等出展事業者への旅費支援金等支給

県外で行われる鳥取県フェア等催事又は見本市等に出展する事業者に対して旅費支援また、マネキンによる支援を行った。

・見本市への出展支援事業

FOODEX in 関西 2024 (R6. 9. 18～20、インテックス大阪、6 社参加) 及びスーパーマーケッ

トトレードショウ 2025 (R7.2.12~14、幕張メッセ、15 社参加) への出展支援として、出展料の徴収やブースへの出店補助等を行った。

#### ○鳥取県東京アンテナショップ機能強化事業

- ・令和 6 年度夏季県内商談会

日時 令和 6 年 6 月 11 日(火)

場所 倉吉未来中心

参加 9 社 (アンテナショップ新運営事業者・天満屋分)

商談にあたっては書記として臨席したが、事業者自身のプレゼンを補う形で商品特性と美点について天満屋担当者に対して積極的に説明を加えた結果、多くの商品が採用されることとなった。また商談会と前後して天満屋担当者をアテンドし県内事業者訪問を行い、そこでも多くの商品が採用された。

- ・令和 6 年度アンテナショップ報告会・販路開拓セミナー

日時 令和 7 年 1 月 24 日(金)

場所 倉吉未来中心

参加 29 社

商談会では天満屋から派遣されたアンテナショップ店長による運営状況が報告された。天満屋からは事業初年度で戸惑いもあったが徐々に業績も上向いてきており、次年度以降は蓄積した販売データをもとに、より精度の高い販促を実施して県内産品の発信に取り組み、業績浮揚に繋げたいとの報告があった。参加事業者からはチャレンジ商品取扱の在り方および商品集荷に関する物流システム集約化について熱心な質問があり、天満屋が応答を行なった。販路拡大セミナーでは県東京本部マネージャーより主に量販店向けの商品開発・提案についてバイヤー視点からの講演があった後、大阪のトータルラボ(株)による個々の商品相談会(クリニック)が行われ、県内事業者に対し個々の商品に対する顧客視点に立った適切なアドバイスがなされた。

#### ○ふるさと産業支援事業

- ・県内販路支援

県内販路開拓支援の一環として、米子高島屋で民工芸県内若手作家展示販売会「第 16 回 とっとりの手仕事展」を開催し、情報提示調整及び経費の一部支援を行った

- ・県外販路支援

松山工芸 rosa にて「鳥取の手仕事」展を開催。

鳥取県内 14 事業者の出展支援を行った。

#### ○おいしい鳥取 PR 推進事業

- ・すいか、マグロ、梨、松葉がになど季節の産品について、関西圏、中京圏、首都圏の百貨店等で展開された販売促進活動、広報業務について人的な支援や支払業務等を行った。

#### 4. 会員の異動の状況

5 年度末現在	期間中の異動		6 年度末現在
	加入	脱会	
155	5	9	151